



「福岡100」とは

- 人生100年時代の到来を見据えた、誰もが心身ともに健康で“自分らしく”暮らせる持続可能な社会の実現に向けたプロジェクト
- 健康・医療・介護だけでなく住まいや地域づくり、働き方なども含めて、広い意味での“まちづくり”に **産学官民“オール福岡”**で取組む

※オール福岡での取組みのポイント

- a.市民や企業、大学など**幅広いプレイヤーの参画**を得ながら、その発想と手法を取り入れる
- b.市民がこれから起こる問題を**「自分ごと」**化し、解決に向けて動き出すきっかけをつくる

これまでの取組み

- | | |
|---------|---|
| H28年 6月 | 超高齢社会への対応として「福岡市保健福祉総合計画」を策定 |
| H29年 3月 | 「福岡市健康先進都市戦略」を策定 |
| 7月14日 | 戦略のコンセプトに基づいた取組みを“オール福岡”で推進していくプロジェクト『福岡100』について、市長のほか、産学官民の代表者による共同記者会見を開催 |

<健康先進都市戦略 7つの柱>

1. すべての市民がケアに参加するまち
2. 制度やサービスの垣根を超えるまち
3. デジタル時代の医療サービスが実現されるまち
4. 誰もが楽しみながら健康になれるまち
5. 多世代がつながり合い活躍するまち
6. ケア・テック・ベンチャーの拠点となるまち
7. ケアの国際化を進めるまち



共同記者会見：H29年7月14日（庁議室）

福岡100事業一覧（R元.8.31時点 45事業）

※柱NO（戦略の7つの柱）の内容は、「健康先進都市戦略」を参照ください。

柱NO.	事業名	事業概要
1	ユマニチュード	認知症コミュニケーション・ケア技法「ユマニチュード」の普及のため、家族介護者や地域の方々を対象とした啓発講座を実施。
2	認知症カフェ	認知症の人やその家族の居場所づくりなどのため、認知症カフェを開設する団体に対して、開設・運営費用の一部を助成
3	ICTを活用した認知症早期発見	認知機能の簡易検査ができるタブレットの活用により、認知症の早期発見と認知症予防の啓発を実施
4	LoRaWANを活用した見守り実証事業	IoT技術を活用した認知症の人の見守り体制強化に向け、LoRaWANに対応する機器を用いた見守りの実証実験を実施
5	認知症にもやさしいデザイン	認知症の人がストレスなく安心して生活できる環境を整備するため、認知症に配慮したデザインのガイドラインを策定
6	認知症サポートチーム	認知症サポートチームが、認知症の人や認知症の疑いのある人とその家族を訪問し、認知症に関する情報提供や医療機関の受診、介護保険サービスなどの利用につなげるため、おおむね最長6か月を目安に集中支援
7	認知症本人のピアサポート活動支援事業	認知症の本人が、自分以外の認知症の「仲間」とのつながりを通して、思いを共有したり、同じような不安を抱える方の暮らしを支える担い手「ピアサポーター」として活動できるよう支援を行う。
8	多職種による認知症高齢者の見守りネットワーク	認知症による徘徊の事故防止・早期発見を目的とする活動や、SNSの活用による仕組みづくりを、福祉介護の専門職と区の協働で検討。
9	ゆる〜く備える親の介護講座	講師として医療・介護の現場で働く専門職を福岡市内の企業の研修等に派遣し、「介護の基礎知識」や「親の介護予防の方法」等、従業員の仕事と介護の両立や介護離職の防止に役立つ情報を伝える。
10	地域包括ケア情報プラットフォーム	一元的に集約・管理した保健・医療・介護等に関するビッグデータを活用したデータ分析システム（ケアビジョン）、在宅連携支援システム（ケアノート）、情報提供システム（ケアインフォ）の運用
11	やすらかパック	福岡市社会福祉協議会が利用者との事前契約により、葬儀や家財処分などの死後事務を行う事業
12	シニアのための智恵袋	定年後の新たなステージへの不安解消や社会参加の促進を図るため、保険・年金・税など生活に必要な情報を集約し提供。
13	救急ガイドブック	病気やケガの予防や救急要請のポイントなど、高齢者施設の職員に必要な幅広い情報を一元化した救急ガイドブック。
14	合葬墓の整備	少子高齢化や死生観の変化などによる承継を必要としない墓地へのニーズの高まりを受け、平尾霊園に合葬墓を整備。人生の最期まで自分らしくよりよく生きるため、本人や家族を含めた終活の支援に寄与する。
15	終活支援ワークショップ	医療や介護、その他の事業団体と連携して主に60〜70代向けの終活支援ワークショップを開発
16	「ICTを活用した単身高齢者あんしん見守り」実証事業	単身高齢者の在宅生活の不安感と地域の見守りの負担感の軽減につながるよう、福岡市と福岡安全センター株式会社が共同してICTを活用した見守り実証事業を実施。
17	オンライン診療	ICT活用による「かかりつけ医」機能強化をめざし、オンライン診察のモデル構築と有用性・安全性等の検証を実施
18	遠隔服薬指導	在宅療養患者・家族の利便性の向上を目的に、国家戦略特区を活用した遠隔服薬指導を実施。
19	福岡ヘルス・ラボ	産学官民の共働により、「楽しみながら」「自然に」健康になれる新たなサービス・製品等の普及を促進する取り組み
20	First Stepプロジェクト	福岡マラソンと福岡100のコラボ事業。中高年を対象とするランニング教室や、マラソンを走るための体づくり・体力づくりを目的とする産学官連携による講演・運動教室。
21	よかトレ実践ステーションの創出・継続支援	市が推奨する健康づくり・介護予防の体操「よかトレ」に継続して取り組む地域団体の活動支援。
22	ベンチプロジェクト 加速	誰もが気軽に安心して外出できる環境づくりのため、市内全域にベンチの設置を推進。平成30年度から、対象箇所の拡充と補助上限額の引き上げを実施。

23		高齢者向け地下鉄乗車券	運転免許を返納し「ちかパス65」を購入した人へ3,000ポイントを付与する「運転免許返納割」による高齢者の外出支援。
24		暮らし・安心・適応 リノベーション促進事業	住宅の窓を複層ガラス化するなどの改修促進事業。夏の熱中症予防・冬のヒートショック対策となり、介護が必要になっても住み慣れた地域で安心安全に暮らせる社会づくりを目指す。
25		早良区南部における 健康ツーリズム事業	自然豊かな早良区南部での運動、食事、健康づくりの体験ツアーを通じて、市民の行動変容と健康寿命延伸を目指す。
26	4	# PowerNap	従業員の方々に休憩時間などの昼寝を推奨していただける企業等を募集。参加企業への「#PowerNap」オリジナルブランケットの配布やセミナーなどを通じて、「睡眠」の大切さを知るきっかけづくりを行う。
27		健康パークステーション	要介護状態になる主な原因とされる「生活習慣病」「ロコモティブシンドローム」「認知症」に効果的な運動ができる場を、専門家の監修のもと身近な公園に整備
28		城南区健康長寿へのチャレンジ 事業	64歳以下の住民を対象に、区内民間運動施設等と連携した運動教室を開催することで、生活習慣病予防、ロコモティブシンドローム予防、認知症予防に効果がある運動を継続的に実践する人を増加させる。
29		よりみち健診	市民の健診受診率向上のため、協会けんぽ等の他の保険者と共同で外出のついでに受診できる健診の場を設置。
30		創業・就業支援	長年培った経験や技能、趣味や興味を活かし、創業・就業などの働くことを通じて、「人生100年時代」におけるアクティブなシニアライフを実現していただくきっかけづくりを支援する。
31		R60倶楽部	60歳前後を中心としたシニアが主体となって、長年培った経験や技能、趣味や興味を活かして自らイベント・教室などを企画・実施する活動
32		ふくおか共創プロジェクト	高齢者自身の生きがいづくり、介護予防や閉じこもり防止をめざし、共創による地域づくりを推進。地域と企業、商店街、NPOなどを個別につなぐ専門スタッフを配置する。
33		福岡100スタートアップ資金	セカンドライフでの起業チャレンジを支援するため、50歳以上の新規創業者を対象に、通常より利率を引き下げた融資制度。(通常) 1.3% → (引き下げ後) 1.2%
34	5	ふれあい学び舎事業	小学校で放課後補充学習教室を開催。指導者として、退職教員や地域の方等を公募し実施。高齢者の社会参加を促進する。
35		アラカンフェスタ×福岡100サロ ン	生涯現役社会づくりを目的として60歳前後の市民向けに実施する「アラカンフェスタ」に合わせて、これからの人生100年時代に必要な知識を楽しみながら学べる「福岡100サロン」を新たに開催。
36		「#がめ煮つくり」	福岡の郷土料理である「がめ煮」を作ることを通じて家庭や地域に「食」への関心を広げていくプロジェクト。
37		福岡100大学	福岡都市圏15大学と産業界、福岡市が連携し、子どもから社会人、高齢者に至るまで、様々な市民が主体的に学ぶことができる学習環境の提供・充実を目指す。
38		地域との共働による買い物等 支援推進事業	企業、事業所等の多様な主体の参加による、地域資源を活用した多様な買い物支援を推進。
39		福岡100×実証実験フルサ ポート	実証実験のサポートや定期的なマッチングイベント等の開催により、健康・医療・介護分野におけるスタートアップ企業のすそ野を広げるとともに、成長を促進する。
40		福岡100ケア・テック・ピッチ	ケア領域でチャレンジするスタートアップ企業を支援するため、保健医療福祉分野において地場中小企業や大企業、福岡市などと協業して行いたいことを提案するコンテストを開催。
41	6	ケアテック推進コンソーシアム	現場の負担軽減や人材不足解消などといった介護分野の課題と、スタートアップ企業の多彩なアイデアや技術を結び付け、解決につなげていく取り組みを実施。
42		介護ロボット・IoT導入等支援 事業	介護職員の負担となっている付帯業務の切り分け・切り出しや効率化に関するコンサルティングを行うとともに、高齢者・障がい者等の短時間での雇用や、ロボット・IoT活用による機械化をすすめ、多様な担い手による多様な働き方の実現を目指す。
43	7	外国人人材受け入れ支援	外国人介護人材受け入れに関する実態調査を行い、事業所向け支援等、枠組みについて検討
44	全 体	福岡100×mirai@	企画調整部所管の公民共働事業「mirai@」と連携し、保健福祉分野の様々な行政課題に対する民間企業や大学等の新たな発想や手法による提案を募集する。
45		福岡100PARTNERS	「健康づくり」や「生涯学習」など、人生100年時代にむけた市民のチャレンジを、応援してくれる企業・大学等を募集。市民の健康づくりなどのチャレンジとそれを支える企業・大学などの取組みの好循環を生み出していく。